
魔法少女リリカルなのは 漆黒のハッカー

青の変革者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは 漆黒のハッカード

【Nコード】

N5021BA

【作者名】

青の変革者

【あらすじ】

ハッカードでジャンプ好きの中学三年生が、ある日帰りに子供をかばって死んでしまう。そして目が覚めるとねえ……よくある転生ものです。作者は転生ものを書くのは初めてですが、頑張って書かせてもらいます。不定期更新

ハッカーが転生

いつの間にか俺は白い空間に立っていました
今の状況を整理してみよう

「あなたは誰ですか？」

俺の目の前で綺麗な土下座をしている女性

うん。俺は女とかそういうの興味がなから容姿とかは綺麗だとは思えない

「どうして俺はここにいるんですか？そしてあなたは誰？Who are you？」

「すみません。私の書類ミスであなたの寿命を今日にしてい、あなたは死にました」

うん、この人、殺っちゃっていいかな？

「ごめんなさああああああああい！！！！」

で、どうして俺は死んだんだっけ？

~~~~~

日本、北海道北見市に住んでいた俺はその日はずっとパソコンをいじり、ハッキングを試みていました（作者はそんなことはできないし、しようと思っていけないのであしからず）

だって、暇だったし、友達とかそういうのも部活でしか会えませんかね

「それにしても、最近は面白いデータを見られませんか」

てかつ俺はハッキングはするけど、これはあくまで趣味で、ほとんどは部活で暇をつぶしてますからね

えっ？ハッキングは犯罪？知らないですよそんなこと

ちなみに使っているのはMYノートPCですよ

で、今日はハッキングはやめて、外を出歩こうと思います

「さて、新しいPCでも見てきますか」

そして俺はイオンにやってきたが、見るだけに二時間も時間を費やした

それに今日のオカズとかも考えなくてはいけないですからね

えっ？お前は主婦か！？ですか？違います。私は平凡な中3のハッカーです（・ω・）

金もないのでさっさと帰っていたら、サッカーボールを拾おうとした子供が道路に飛び出して、前からは猛スピードで走ってくる乗用車がいた

「へっ？」

「ちよっ！」

~~~~~

「ああ、俺はその乗用車に轢かれたんですね」

「はい…。あの乗用車は警察から逃げていた轢き逃げ犯でして、本当ならあの子供が死ぬはずでした」

「でも、あなたのミスで俺が代わりに死に、轢き逃げ犯はさらに罪が重くなった…と？」

「はい…。ですので、あなたには転生してもらいます」

「転生って、死んだ人間がもう一度人生をやり直すというあれですか？」

「はい」

なんかめんどくさいですね…。ハア

「話を戻します」

「あ、はい」

「あなたに逝ってもらうのは『リリカルなのは』世界です」

「あのく行くの字が間違っているような感じがするのですが…いえ、すみません」

急にジト目で見られましたよ！？なんですか！なんなんですか！？

「それで、私からのせめての特典というかなんというか」

そう言つて神を差し出してくる

俺はその紙を取つて、見てみる

「なんですか？これはもろ青エクとブオーチのパクリではありませんか。しかもこれに関してはDグレとかてきよーですし…。俺に原作ブレイクをしろというんですか？」

だつて、身体能力と魔力がチートですし、能力は主人公の力を組み合わせただけです

それに武器もそのまんまです

まあジャンプは好きですからいいですがね

「だつて、…ジャンプが大好きだからその…」

何もじもじしているんですか？別にときめいたりはしませんよ？

女には興味はないからな（、・ω・）

可愛いとは思うが…

というより、あなたもジャンプを読むんですか！？

あつ、よく見たら何百冊ものジャンプが積み重なっているじゃないですか

「あとですね、願いも残り3つまでなら叶えることができますよ？」

「あつ、一ついいですか？」

「はい」

忘れるところでしたね

「超高性能の赤色のノートPCをください。暇なときに使用するんです」

「お安い御用ですね」

そして俺の手元が光り出して、赤いノートPCが現れる
それと、なんですかこれ？指輪ですかね？

「それはデバイスです。AIは搭載されてはいないので」

この指輪……どう見ても大空のボンゴリングですよ……いかに
ますね

「願いは3つまでですからね。わかりましたか？」

「あなたは俺のお母さんですか？」

あれは願いには入らないのか……ま、いつか

あと、生活に関しては、家と金と服はどうにかしてくれるとのことだ

「では、二度目の人生を楽しんできてください」

そして俺の二度目の人生が始まったのであった

ハッカーが転生（後書き）

感想とか待っています

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5021ba/>

魔法少女リリカルなのは 漆黒のハッカー

2012年1月13日22時52分発行